



感謝・賛美・礼拝

工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ 代表

工藤 篤子



感謝の歌をもって、御前に進み行き、
賛美の歌をもって、主に喜び叫ぼう。
来たれ。私たちは伏し拝み、ひれ伏そう。

(詩篇95篇2節、6節)

聖書を読み、黙想し、祈る、それがデボーションであると、長い間思っていました。数年前、賛美セミナーの準備を通して、「感謝」「賛美」「礼拝」の意味を理解するようになってから、デボーションに感謝と賛美が加わるようになりました。「感謝」「賛美」「礼拝」は、以下のように説明できると思います。

- 1) 感謝: 神がどれほど良いお方であるかを告白すること
- 2) 賛美: 神の偉大さを告白すること
- 3) 礼拝: 人の霊が、聖なる神のもとに近づく最も崇高な霊的行為

しかし、私は、最後の「礼拝」には、本当の意味では到達していません。「礼拝」は、私にとっては、みことばを通して主にお語りいただく時、また祈りをささげる時でした。けれども、人の霊が聖なる神のもとに近づく最も崇高な霊的行為である「礼拝」は、聖書を読み黙想し、祈ることだけではない、神の臨在に触れさせていただく至幸の時であることを体験するようになったのは、ごく最近のことです。

神の御前に出させていただくためには、まず「悔い改め」(罪の告白)を通して小羊の血潮にきよめられるという準備が必要です。それから、心からの「感謝」と「賛美」をささげ、神に近づくのです。そこで、聖書の中に記されている、神の臨在に触れた人々が顔を伏せたように、自分を低くしてひざまずき、ひれ伏して私たちの神を「礼拝」する時、私は、言葉には表せない平安と静寂に導き入れられるようになりました。その後、にささげる祈りや嘆願も、聖霊が導いてくださっていると

確信させられるものになり、いつもではありませんが、主からのお答えや語りかけもいただくようになりました。

実は、今回のドイツ滞在では、大きな祈りの課題が生じ、多くの時間を祈りにささげる日々が続きました。主に罪を告白するだけでなく、何人かの人に謝罪をするようにも導かれました。そうやって自分自身も探られながら、神に嘆願する「祈りの戦い」が続きました。大声で神に向かって叫ぶ時もありました。しかし、感謝と賛美を通して御前に出てひれ伏すとき、主は、そこで、深い平安と安息を与えてくださるようになったのです。決して祈りの戦いが終わったわけではありません。それは今も続いています。朝夕の礼拝(旧約の信仰者たちがしていたように、できる限り日に二度)の時に、主のもとで安らぎ、力をいただくようになりました。

何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。

(ピリピ4:6-7)

そうです! 神の平安に守られるためには、すべての祈りと願いを、感謝をもってささげなければならないのでした! 小羊の血潮で罪きよめられ、感謝と賛美を通して、絶えず、いや、さらに神の臨在に触れさせていただき、そうやって、神の栄光を反映する者、真の礼拝者として建て上げていただくことを、今、心から願い求めているところです。

宗教改革時代の賛美 7

ルターと「深き淵より」

マルティン・ルター (1483-1546)

ルターは、1483年、ドイツの鉱山町アイスレーベンの貧しい鉱夫の息子として生まれました。美しいテナーの声を持っていたルターは、学費をかせぐため、登下校の通りの家の戸口の前で歌っては、お金を貰っていました。ある日、彼の美声がある婦人に認められ、彼女の好意によってエアフルトの大学に進学し、法律を学びました。しかし、目の前に落ちた雷を見て神の威厳に触れ、1505年にアウグスティヌス派の修道院に入りました。当時のルターの課題は、「いかにして恵みの神を獲得するか」であったといいます。その後、ヴィッテンベルク大学で神学博士の資格を得、聖書教授となりました。そして、パウロの書簡を読んでいたある日、キリスト教信仰の核心は、自ら努力して「神の義」を獲得するのではなく、神の恵みと愛によって与えられる「神の義—救い」にあることを悟ったのでした。



賛美するルターファミリー G.A. Spangenberg (1866) 画 © Museum von Leipzig

「95カ条の提題」

当時、免罪符(贖宥状)に対する疑問・反発は、多くの民衆や領主たち(当時のドイツは小単位の領地を領主が治める領邦国家であった)の間で鬱積していた問題でした。そのような中で、ルターは、1517年10月31日、ヴィッテンベルク城教会に、「95カ条の提題」を打ち付けたのです。提題を打ち付けることは、当時の論議の提起の方法として習慣的に行われていました。ルターは、この時点では、あくまでも免罪符への

抗議にとどまり、それ以外の教会のあり方を批判した訳ではありません。けれども、この行為は絶対的な権威を持つ教会を批判したとされ、1520年には教会から破門、翌1521年には帝国から追放刑(事実上の死刑)を宣告されます。

聖書の翻訳

しかしルターは、その後、ザクセン選帝侯フリードリッヒによってヴァルトブルク城にかくまわれ、そこで1522年に新約聖書を、1534年には旧約聖書をドイツ語に翻訳しました。このことは、ラテン語の判らない一般大衆に聖書を読む機会を与えたばかりでなく、各地の方言に分かれていたドイツ語を統一するのに大きな貢献を果たしました。ルターは、「母親が子どもに語るように」翻訳することを心がけました。原典への忠実さという点では欠けのある部分がありますが、ルター訳は、人の心に語りかける力の大きさゆえに、今日に至るまで、ドイツ語圏の最も多くの人々に愛読されている聖書です。

会衆賛美

「95カ条の提題」から6年後の1523年、ルターは礼拝改革に取り組んでいました。5世紀、ラオデキア会議が楽器の使用と創作賛美歌を禁止して以来、教会は会衆から賛美を奪ってきました。ルターは、何の資格もない者が信仰によって義とされるとし、会衆は「万人祭司」として神の前に立ち、神を賛美することが許されると主張しました。ところが難しい曲は大衆には歌えません。またラテン語では歌う意味もよく分かりません。そこで、まず詩篇をドイツ語で韻律化できる賜物をもった人を紹介して欲しいと友人たちに依頼しました。(結果的には、ルターの期待していたレスポンスは得られず、ルター自身が後に多くの賛美歌を創作するようになります。)その手紙に見本として添えたのが、詩篇130篇を韻律化してルター自身が曲を付けた「深き淵より」でした。

このニュースレターは、次の方々のご支援をいただいています。

**VIP関西センター
テナントビル**

地下鉄北浜駅②号出口正面

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-3-10
TEL.06-6232-1185 担当者:梅津

医療法人
クリニック石田

診療科目 / 耳鼻咽喉科

〒558-0055
大阪市住吉区万代3-12-5
ハイムスタイン2階

南海高野線・帝塚山駅下車 / 徒歩10分
阪堺軌道鉄道上町線・帝塚山3丁目下車 / 徒歩5分
大阪府立急性期医療センター前 / 北に徒歩3分

TEL.06-6676-1700
院長:石田 稔
http://www.eonet.ne.jp/~clinic-ishida/

(有)吉屋

〒558-0014
大阪府大阪市
住吉区我孫子5-4-13
TEL 06-6699-2415

産科・婦人科・小児科
医療法人社団グロリア会
月寒グロリアクリニック

院長 平島 功二

〒062-0053
札幌市豊平区月寒東3条16丁目3番8号
TEL.011-854-4103 FAX.011-854-4127

ミクニカイ株式会社
水とエネルギー

本社 〒532-0033
大阪市淀川区新高3丁目7番9号
TEL(06)6394-0671
FAX(06)6394-0710
E-mail:sakamotot@mikunikikai.com
URL:http://www.mikunikikai.com

株式会社
富川グロリアホーム

「終の住みか」を備えるために
労れます。

〒055-0006
北海道沙流郡日高町富川南4-2-49
TEL.01456-3-4000

**atelier
phos**

DESIGN < WORK

http://atelier-phos.com/



「深き淵より」詩篇 130 篇

(讚美歌 258, 讚美歌 21-160)

主よ。深い淵から、私はあなたを呼び求めます。

主よ。私の声を聞いてください。

私の願いの声に耳を傾けてください。

主よ。あなたがもし、不義に目を留められるなら、

主よ、だれが御前に立ちえましよう。

しかし、あなたが赦して下さるからこそ

あなたは人に恐れられます。

私は主を待ち望みます。

私のたましいは、待ち望みます。

私は主のみことばを待ちます。

私のたましいは、夜回りが夜明けを待つのにまさり、

まことに、夜回りが夜明けを待つのにまさって、

主を待ちます。

イスラエルよ。主を待て。

主には恵みがあり、

豊かな贖いがある。

主は、すべての不義から

イスラエルを贖い出される。

「深き淵より」は、1523年に作られ、ルターの代表的賛美歌のひとつとなりました。曲はフリギア旋法(教会旋法のひとつ)によるものです。ルターはこの讚美歌をこよなく愛し、1530年、アウグスブルク帝国議会の期間中にコーベルク城に監禁された間(法的立場から、ルターは帝国会議に出席できなかった)、従僕を呼んでは、「こちらへ来なさい。悪魔に戦いを挑み、『深き淵より』を歌って神をたたえよう。」と言って賛美しました。ルターは、「人が賛美歌を歌えば悪魔は逃げる」と言っていました。

ルターの前にも後にも、多くの作曲家たちがこの詩篇に動かされ、De Profundis(ラテン語で「深き淵より」というタイトルの宗教曲を創作してきました。それほどこの詩篇は、私たちの信仰生活の歩みの中で、大きく共感させられる祈りです。

ルターの宗教改革は、激動の中を、神の力によって進められて行きました。しかし、折々に下された決断、行動のすべてが正しかったという訳ではありません。特に、ルターは晩年、ユダヤ人を迫害するという悲しむべき間違いを犯し、後に、ヒトラーは、ルターのユダヤ人迫害文書のことばをもって、ユダヤ人を抹殺しようとした。今日(2017年5月現在)に至るまで、ルターの教えを受け継ぐプロテスタント教会の謝罪が表明されていないのは残念なことだと思います。ルター宗教改革500年記念を迎える今、宗教改革者たちの偉大な働きに感謝すると同時に、「深き淵より」をもって、先代の間違いを自分の罪として告白し、赦して下さる神、不義から贖い出してくださる神の御前に出させていただくことが、私たち信仰者に問われているのではないかと思います。



アイスレーベン、ルター記念像

※ルターについては、AKWMニュースレター 60号「神はわがやぐら」、64号「ルターとバツハ」も合わせてお読みください。バックナンバーは、ホームページからご覧になれます。

参考文献

植木紀夫 著、教会音楽シューレメールマガジン「教会音楽あれこれ」No.2(Oktober 2003)
原 恵・横坂康彦 著、新版「讚美歌 その歴史と背景」日本キリスト教団出版局
金澤正剛 著「キリスト教音楽の歴史 初代教会からバツハまで」日本キリスト教団出版局

**黒田禎一郎牧師と行く
聖地イスラエル
11日間の旅**
2018年2/6(火)~2/16(金)
お問い合わせ・お申し込み
**(株)ホーリーランド
ツーリストセンター**
担当:石田
TEL: 06-6226-1307
FAX: 06-6226-1308
<http://htcjrm.com/>
E-Mail:office@htcjrm.com

**賛美セミナーⅡ
DVD 2枚組**
15年11月7日大阪セミナー録画
定価4,000円(税込)

賛美セミナーⅠのアイテムと合わせてご注文される場合、特別価格でお求めいただけます。その際は、オンラインストアではなく、メール、電話、ファックスでお申し込みください。



**賛美セミナーⅠ
DVD 2枚組**
13年11月4日大阪セミナー録画
定価4,000円(税込)

**賛美セミナーⅠ
CD 4枚組**
13年11月9日東京セミナー録音
定価4,000円(税込)



賛美セミナー DVD、CD も好評発売中!

工藤 篤子 著書&音楽CD 好評発売中

ご注文、お問い合わせはAKWM事務局まで

 主よ人の望みの喜びよ 定価1,500円(税込)	 よき力に守られて 定価2,500円(税込)	 ほんとうの願い 定価3,000円(税込)	 神だけが 定価2,500円(税込)
 カンシオン 定価2,500円(税込)	 Come To Me 定価3,000円(税込)	 讚美 Adorar 定価1,500円(税込)	 讚美のころこ 定価1,600円(税込)

Notice 「賛美セミナー」主催をご希望、あるいはお考えくださる教会・団体がありましたら、どうぞいつでもお気軽に事務局まで、ご連絡、ご相談ください。



Schedule 工藤篤子 2017年スケジュール

5月	10月
3日(水) 来日	上旬 来日
14日(日) 10:30～ 礼拝にて奨励奉仕 場所:VIP 関西センター 9F 北浜インターナショナル・バイブル・チャーチ	22日(日) 神奈川県二宮山西キリスト教会賛美コンサート
20日(土) 18:30～ 三島子ども文化ステーション・コンサート 会場:現代劇場レセプションルーム(3階) 連絡先:NPO法人三島子どもステーション072-685-2224	27日(金) AKWM主催第16回チャリティー・コンサート
25日(木) 13:30～ 南港「癒しと賛美」コンサート 会場:大阪南港ポートタウン管理センター 4F大会議室 連絡先:大阪南港ミュージック・サービス06-6614-5660	29日(日) 宝塚栄光教会賛美コンサート
6～8月	12月
6月8日(木) 帰国	4日(月) プレイズ・ワークショップ
11日(日) マリア福音姉妹会創立70周年記念参加	10日(日) クライストコミュニティ宝塚チャペルクリスマス・コンサート
7月4日(火)～7日(金) マドリッド	17日(日) 北信太聖書教会クリスマス・コンサート
8月3日(木)～6日(日) 第34回ヨーロッパ・キリスト者の集い(ライブツィヒ)	24日(日) 青森県五所川原福音キリスト教会クリスマス・コンサート



愛する皆様へ

ハレルヤ!素晴らしい主の御名を賛美いたします。

いつも工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ(AKWM)の働きのために、お祈りとご支援をいただき、心からの感謝とお礼を申し上げます。昨年より、郵便同封物規制の事情により、お手紙を同封しておりませんことをどうぞご理解ください。

1月から4月のドイツ滞在では、いくつかの重要なドイツ語の聖書の学びを日本語に翻訳することが出来ました。個人的には、大きな祈禱課題も生じましたが、そのことを通して、信仰が鍛えられ、主への礼拝が深められて来たと思います。どのような時にも、人知を超えた平安を与えてくださる主に感謝をささげています。

5月の日本での奉仕のためにお祈りください。これからも、皆さまのお祈りとご支援をよろしくお願いいたします。

イエス・キリストの恵みが皆さまと共にありますように。主にありて
工藤篤子



工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ 事務局
Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金と奉仕によって成り立っています。ご支援くださる皆様をこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号
VIP関西センター5F「ミッション・宣教の声」方
TEL.06-6226-1334 FAX.06-6226-1336

口座が新しくなりました

郵便振替口座 00930-1-165955 「工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ」
銀行振込口座 三菱東京UFJ銀行 瓦町支店(店番003)
普通預金0133752 「工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ」

※三菱東京UFJ銀行にお振り込みくださる場合はお名前を表示をお願いいたします。あるいは事務局にご連絡いただけますなら感謝です。

✉ メールマガジン登録受付中!

office@akworship.com

メルマガ購読を希望される方や、その他のご連絡などは、上記のメールアドレスまでお願いします。メールマガジン、ニュースレターは、下記のホームページでもご覧いただけます。

Japanese HP <http://akworship.com/>

English HP <http://www.fgec.de/atsuko>

AKWM事務局のメールアドレスと日本語URLが新しくなりました